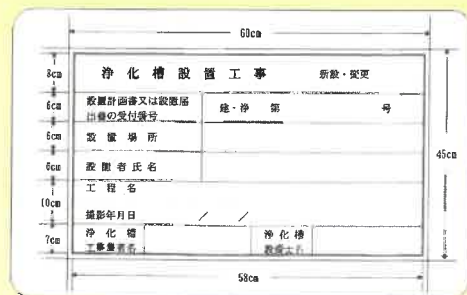


# セツト式浄化槽工事写真例



黑板又はホワイトボードの記載事項及び寸法



No.1 浄化槽設置位置決定[地縄張り]  
※浄化槽設備士



No.2 土工事[根切り工事]



No.3 地業工事[割栗地業工事]



No.4 基礎工事[捨てコンクリート工事]



No.5 基礎工事[型枠・配筋工事]



No.6 基礎工事[コンクリート打設]



No.7 据付け工事[浄化槽本体の確認]



No.8 据付け工事[浄化槽本体の水平確認]  
※浄化槽設備士



No.9 埋戻し工事[水締め・つき固め]



No.10 浄化槽本体[内部部品取付け状況・漏水検査]  
※浄化槽設備士



No.11 配管工事[流入管]



No.12 配管工事[放流管・放流先]



その他特殊な工事・上部配筋状況  
(駐車場仕様)



No.13 仕上げ工事[上部スラブコンクリート打設]  
No.14 ブロワ据付け工事[ブロワ]  
No.15 完了工事[完了状況の確認]

★その他特殊工事[高上げ工事][排気管工事][原水・放流ポンプ槽]等は、必ず撮影し提出して下さい。  
★写真は、原則同一方向から撮影し、黑板、スケール等を写し込む際には、これらが読み取れるよう撮影して下さい。

| 撮影項目           | 撮影要領                                                                                                                            | 番号       |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| (1) 浄化槽設置位置決定  | <b>[地縄張り]</b><br>●着工前の全景を原則として、地縄張りの状態、浄化槽の位置及び根切り範囲が確認できるよう撮影する。<br>※浄化槽設備士                                                    | 写真 No.1  |
| (2) 土工事        | <b>[根切り工事]</b><br>●工事完了後に根切り底面寸法、深さ等必要な箇所にスケールを当てて撮影する。<br>(注)以後の工事における基本寸法となる。                                                 | 写真 No.2  |
| (3) 地業工事       | <b>[割栗地業工事]</b><br>●地業寸法、厚さ、基準レベルからの深さ等が確認できるようにスケールを当て、また、ランマー等によるつき固めの状況とを撮影する。                                               | 写真 No.3  |
| (4) 基礎工事(現場製作) | <b>[捨てコンクリート工事]</b><br>●硬化後、捨てコンクリートの寸法、厚さ、天端レベル等が確認できるようにスケールを当て、また、水平状況の確認及び墨出しの状況とも撮影する。                                     | 写真 No.4  |
|                | <b>[型枠・配筋工事]</b><br>●配筋状況(鉄筋サイズ、ピッチ、定着長さ、スパーサー取付け等)・基礎寸法・厚さ等が確認できるようにスケールを当てて撮影する。<br>●アンカー・支柱筋を設ける場合は、仕様及び取付け状況、定着長さ等も併せて撮影する。 | 写真 No.5  |
|                | <b>[コンクリート打設]</b><br>●硬化後、仕上げ状況、水平状況及び墨出し状況の確認並びに厚さ、基礎の深さ等が確認できるようにスケールを当てて撮影する。                                                | 写真 No.6  |
| (4) 基礎工事(既製品)  | <b>[据付け前の確認]</b><br>●現場搬入時に寸法、厚さ等が確認できるようにスケールを当てて撮影する。                                                                         | 写真 No.4  |
|                | <b>[銘板等の確認]</b><br>●製造会社名、製品名、製造番号等が確認できるように拡大して撮影する。                                                                           | 写真 No.5  |
|                | <b>[据付け後の確認]</b><br>●仕上げ状況、水平状況及び墨出し状況の確認、並びに基礎の深さ等が確認できるようにスケールを当てて撮影する。                                                       | 写真 No.6  |
| (5) 据付け工事      | <b>[浄化槽本体の確認]</b><br>●重機等で浄化槽をつり下げ、設置直前を基本として製造業者、型式、人槽等が確認できる状態で撮影する。                                                          | 写真 No.7  |
|                | ●据付け後、浄化槽本体の水平状況を水平器等を当て、X・Y両方向を撮影する。<br>※浄化槽設備士                                                                                | 写真 No.8  |
| (6) 埋戻し工事      | <b>[水締め・つき固め]</b><br>●埋戻し深さの1/3程度でつき固め、水締めを行っている状況を撮影する。<br>●埋戻しは、小石などが混入していない良質な土砂を用いていることを撮影する。                               | 写真 No.9  |
| (7) 浄化槽本体      | <b>[内部部品取付け状況・漏水検査]</b><br>●マンホールから槽内付属品(接触材、越流せき、消毒装置等)の取付け状況及び水準目安線まで水張りをした状態で24時間後の水位低下のないことを確認できる状況を撮影する。<br>※浄化槽設備士        | 写真 No.10 |
| (8) 配管工事       | <b>[流入管]</b><br>●浄化槽本体への接続点を撮影する。                                                                                               | 写真 No.11 |
|                | <b>[放流管・放流先]</b><br>●放流管及び放流先(放流口付近)を撮影する。                                                                                      | 写真 No.12 |
|                | <b>[排気管]</b><br>●排気管を設ける場合、臭気について配慮していることが確認できるようその全景を撮影する。                                                                     | 写真       |
| (9) 仕上げ工事      | <b>[上部スラブコンクリート打設]</b><br>●基礎工事[コンクリート打設]を参照                                                                                    | 写真 No.13 |
| (10) ブロワ据付け工事  | <b>[ブロワ]</b><br>●基礎はブロワ自体の重量や振動に十分耐えるよう強固にし、取付け状況が確認できるよう撮影する。                                                                  | 写真 No.14 |
| (11) 完了工事      | <b>[完了状況の確認]</b><br>●浄化槽の工事が完了後、ブロワの取付け状況及びマンホール等各種機器の状況も併せて確認できるよう浄化槽の全景を撮影する。<br>※浄化槽設備士                                      | 写真 No.15 |
| (12) その他特殊な工事  | <b>[高上げ工事]</b><br>●高上げ寸法等が確認できるようスケールを当てて撮影する。                                                                                  | 写真       |
|                | <b>[補強工事]</b><br>●建物の基礎の影響範囲及び車両等の積載荷重等を考慮した補強工事の場合は、配筋状況、寸法、厚さ等が確認できるよう撮影する。                                                   | 写真       |
|                | <b>[原水ポンプ槽・放流ポンプ槽]</b><br>●撮影項目(1)から(7)に準じて撮影する。<br>●ポンプ設置(配管の接続状況を含む。)状況及び運転の確認状況を撮影する。<br>●施工後に確認しにくい水中ポンプ(銘板)等は、搬入時に撮影しておく。  | 写真       |

※浄化槽瀬設備士：浄化槽設備士が立ち会っていることを確認できる写真とする。